

機関投資家様向け会社説明会

2017年5月29日

山口フィナンシャルグループ 代表取締役 吉村 猛



平成28年度の業績概要

平成28年度決算の概要(グループ連結)

(億円)		H27年度	H28年度	前年 同期比
経常収益	1	1,655	1,635	▲ 19
コア業務粗利益	2	1,035	1,040	5
うち資金利益	3	911	887	▲ 24
うち役務取引等利益	4	164	170	5
うちその他業務利益	5	▲ 58	▲ 40	18
経費(△) (除く臨時処理分)	6	783	757	▲ 26
コア業務純益	7	251	283	31
臨時損益	8	137	108	▲ 29
うち株式等関係損益	9	79	107	28
経常利益	10	497	467	▲ 29
親会社株主に帰属する当期純利益	11	322	315	▲ 7
与信関係費用(△)	12	▲ 35	▲ 18	16

※単位未満は切捨て表示。

決算概要

- ・経常収益は貸出金利息や貸倒引当金戻入益の減少等により、1,635億円となり、前年同期比▲19億円。
- ・経常利益は467億円となり、前年同期比▲29億円。
- ・親会社に帰属する当期純利益は315億円となり、前年同期比▲7億円。

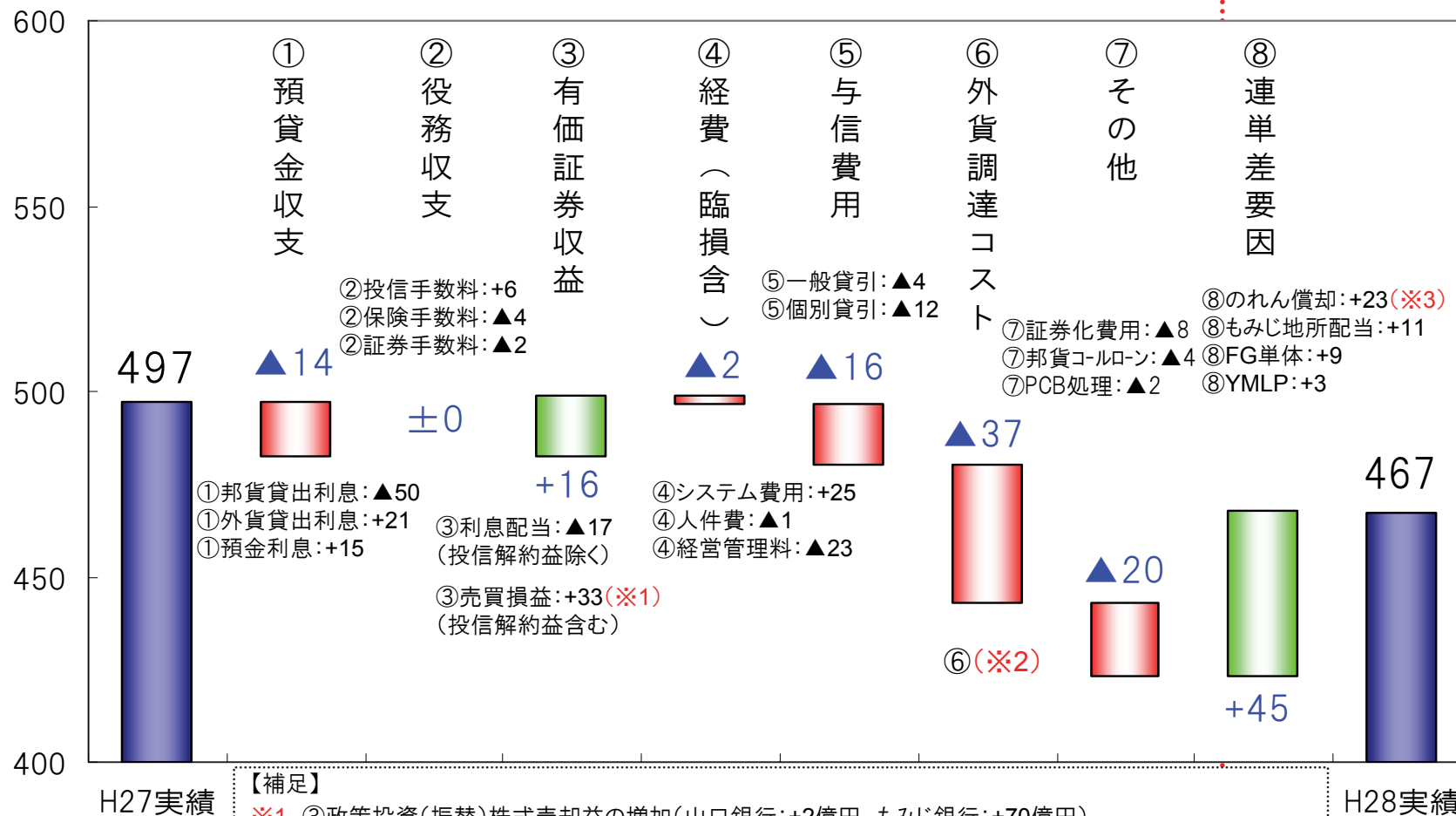
連単差

3行合算当期純利益	317億円
のれん償却費(もみじ銀行他)	△25億円
FG連結調整等	24億円
YMFG連結当期純利益	315億円

連結経常利益 増減要因(平成27年度⇒平成28年度)

【FG連結経常利益】

3行合算ベース(①~⑦)← (単位:億円)



【補足】

- ※1 ③政策投資(振替)株式売却益の増加(山口銀行:+2億円、もみじ銀行:+70億円)
- ※2 ⑥残高増加(+1,200億円)要因:▲16億円、調達金利上昇(+0.60%)要因:▲21億円
- ※3 ⑧もみじHDとの統合にかかるのれん償却(年間▲49億円)が平成28年度上期で終了

平成28年度決算の概要(3行合算)

(億円)		H27年度	H28年度	前年同期比
経常収益	1	1,488	1,458	▲ 30
コア業務粗利益	2	976	953	▲ 23
うち資金利益	3	925	891	▲ 34
うち役務取引等利益	4	118	118	▲ 0
うちその他業務利益	5	▲ 68	▲ 57	10
経費(△) (除く臨時処理分)	6	692	680	▲ 12
コア業務純益	7	283	272	▲ 11
臨時損益	8	103	76	▲ 26
うち株式等関係損益	9	79	107	28
経常利益	10	533	459	▲ 73
当期純利益	11	370	317	▲ 52
与信関係費用(△)	12	▲ 35	▲ 19	16

※単位未満は切捨て表示。

決算概要

- ・経常利益は459億円となり、前年同期比▲73億円となりました。
- ・当期純利益は317億円となり、前年同期比▲52億円となりました。

資金利益

単位：億円

3行合算	H29/3	前年同期比
資金利益	891	▲ 34
預貸金収支	690	▲ 14
貸出金利息	741	▲ 29
預金利息	51	▲ 14
有価証券利息	214	0
投信解約益	76	18
その他	▲ 13	▲ 20

平成28年度決算の概要(山口銀行)

(億円)

		H27年度	H28年度	前年同期比
経常収益	1	873	791	▲ 82
業務粗利益	2	598	586	▲ 12
資金利益	3	504	470	▲ 33
役務取引等利益	4	74	72	▲ 1
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	5	19 (90)	41 (85)	22 (▲4)
経費(除く臨時処理分)(△)	6	324	327	3
一般貸倒引当金繰入額(△)	7	-	▲ 4	▲ 4
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	8	273	258	▲ 15
コア業務純益	9	183	172	▲ 11
臨時損益	10	74	6	▲ 67
うち株式等関係損益	11	49	33	▲ 16
うち不良債権処理額(△)	12	0	5	5
うち貸倒引当金戻入益	13	16	-	▲ 16
うち償却債権取立益	14	0	0	0
経常利益	15	347	269	▲ 78
特別損益	16	12	▲ 1	▲ 13
税引前当期純利益	17	360	268	▲ 92
当期純利益	18	247	185	▲ 61
与信関係費用(7+12-13-14)(△)	19	▲ 15	1	16

※記載金額は、単位未満を切捨て表示

決算概要

減収減益

- ・経常収益は貸出金利息や貸倒引当金戻入益の減少を主因とし、791億円となり、前年同期比▲82億円。
- ・経常利益は269億円となり、前年同期比▲78億円。
- ・当期純利益は185億円となり、前年同期比▲61億円。

資金利益

単位: 億円

山口銀行	H29/3	前年同期比
資金利益	470	▲ 33
預貸金収支	359	▲ 5
貸出金利息	389	▲ 16
預金利息	30	▲ 11
有価証券利息	121	▲ 11
投信解約益	26	▲ 5
その他	▲ 9	▲ 16

平成28年度決算の概要(もみじ銀行)

(億円)

		H27年度	H28年度	前年同期比
経常収益	1	508	546	37
業務粗利益	2	372	330	▲ 41
資金利益	3	319	315	▲ 4
役務取引等利益	4	35	38	2
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	5	16 (16)	▲22 (▲9)	▲39 (▲25)
経費(除く臨時処理分)(△)	6	274	261	▲ 13
一般貸倒引当金繰入額(△)	7	-	-	-
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	8	97	68	▲ 28
コア業務純益	9	81	78	▲ 3
臨時損益	10	56	88	32
うち株式等関係損益	11	25	73	48
うち不良債権処理額(△)	12	1	1	▲ 0
うち貸倒引当金戻入益	13	19	12	▲ 6
うち償却債権取立益	14	0	0	▲ 0
経常利益	15	154	157	3
特別損益	16	▲ 0	▲ 2	▲ 2
税引前当期純利益	17	154	154	0
当期純利益	18	104	109	4
与信関係費用(7+12-13-14)(△)	19	▲ 18	▲ 11	6

※記載金額は、単位未満を切捨て表示

決算概要

増収増益

- ・経常収益は株式等売却益の増加を主因とし、546億円となり、前年同期比+37億円。
- ・経常利益は157億円となり、前年同期比+3億円。
- ・当期純利益は109億円となり、前年同期比+4億円。

資金利益

単位: 億円

もみじ銀行	H29/3	前年同期比
資金利益	315	▲ 4
預貸金収支	230	▲ 12
貸出金利息	244	▲ 13
預金利息	14	▲ 0
有価証券利息	88	11
投信解約益	49	24
その他	▲ 3	▲ 3

平成28年度決算の概要(北九州銀行)

(億円)

		H27年度	H28年度	前年同期比
経常収益	1	144	141	▲ 2
業務粗利益	2	114	112	▲ 1
資金利益	3	102	105	3
役務取引等利益	4	8	7	▲ 1
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	5	4 (2)	▲12 (-)	▲4 (▲2)
経費(除く臨時処理分)(△)	6	93	91	▲ 2
一般貸倒引当金繰入額(△)	7	-	-	-
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	8	21	21	0
コア業務純益	9	18	21	2
臨時損益	10	10	11	0
うち株式等関係損益	11	4	1	▲ 3
うち不良債権処理額(△)	12	0	0	▲ 0
うち貸倒引当金戻入益	13	2	8	6
うち償却債権取立益	14	0	-	▲ 0
経常利益	15	31	32	1
特別損益	16	▲ 0	▲ 0	0
税引前当期純利益	17	30	32	1
当期純利益	18	18	22	3
与信関係費用(7+12-13-14)(△)	19	▲ 2	▲ 8	▲ 6

※記載金額は、単位未満を切捨て表示

決算概要

減収増益

- ・**経常収益**は貸出金利息は増加したものの、有価証券関係収益の減少により、141億円となり、前年同期比▲2億円。
- ・**経常利益**は32億円となり、前年同期比+1億円。
- ・**当期純利益**は22億円となり、前年同期比+3億円。

資金利益

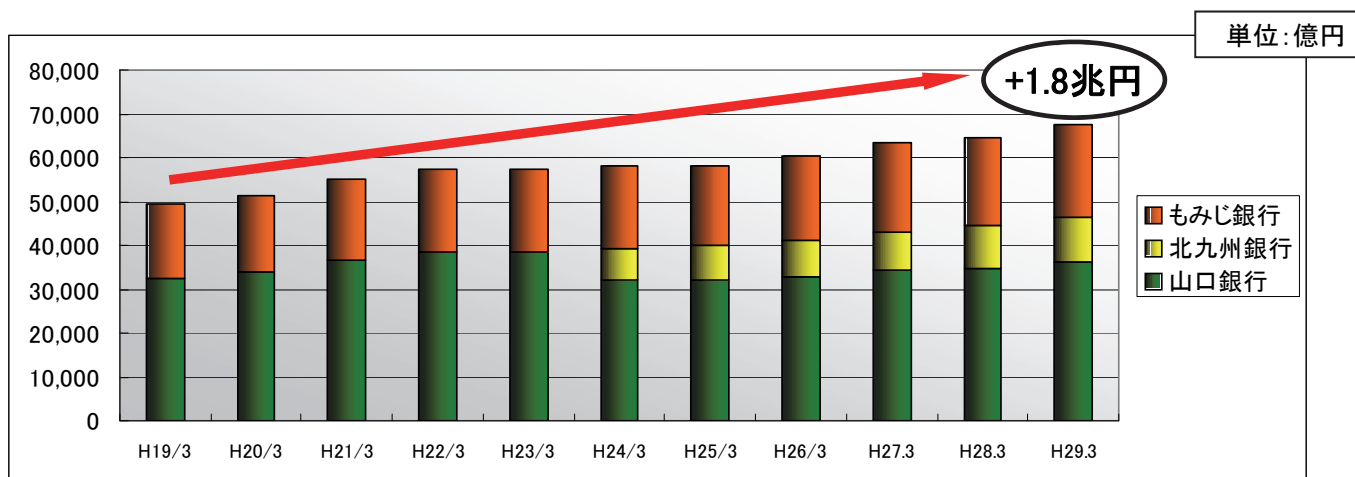
単位: 億円

北九州銀行	H29/3	前年同期比
資金利益	105	3
預貸金収支	100	3
貸出金利息	107	1
預金利息	6	▲ 2
有価証券利息	4	0
投信解約益	0	0
その他	0	▲ 0

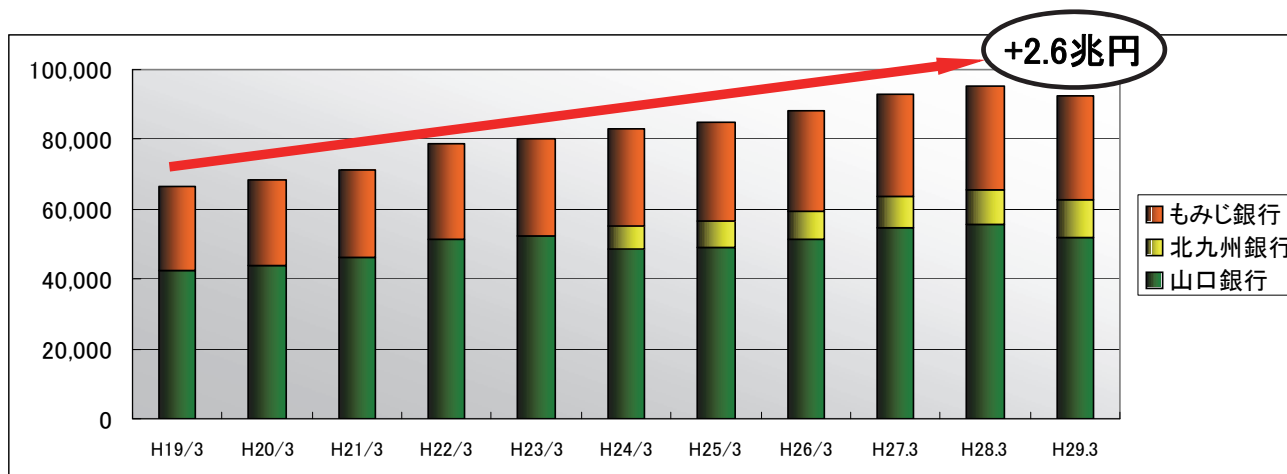
預貸金の状況

- ▶ 3行合算で、貸出金は前年同期比+2,992億円、預金は前年同期比▲2,634億円。
- ▶ 設立10年で、貸出金は約1.8兆円、預金は約2.6兆円の増加。

貸出金
(未残)



預金
(未残)

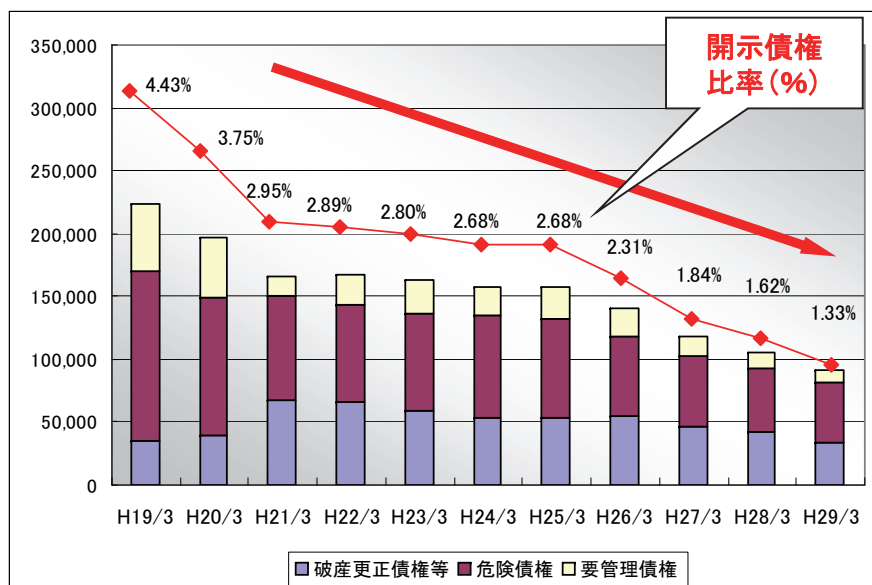


不良債権の状況

▶ 金融再生法開示債権残高は年次減少、平成29年3月期は同比率1.33%の水準へ。

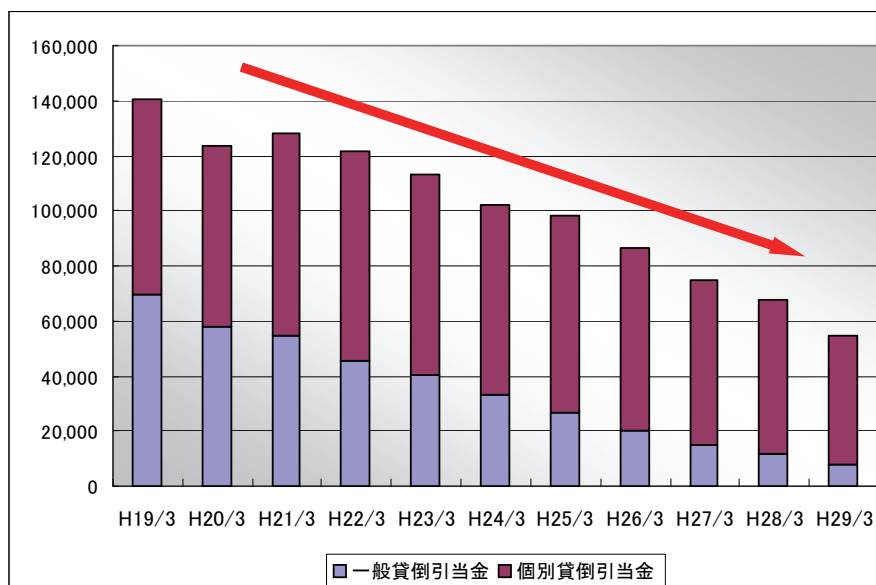
金融再生法開示債権残高（3行合算）

百万円



貸倒引当金の状況

百万円

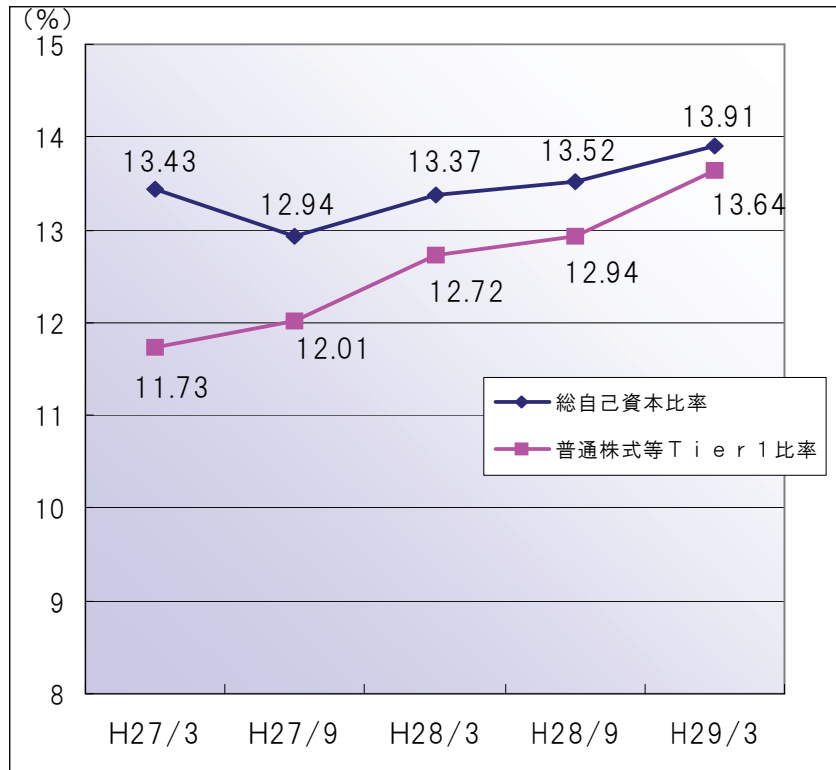


自己資本比率の推移

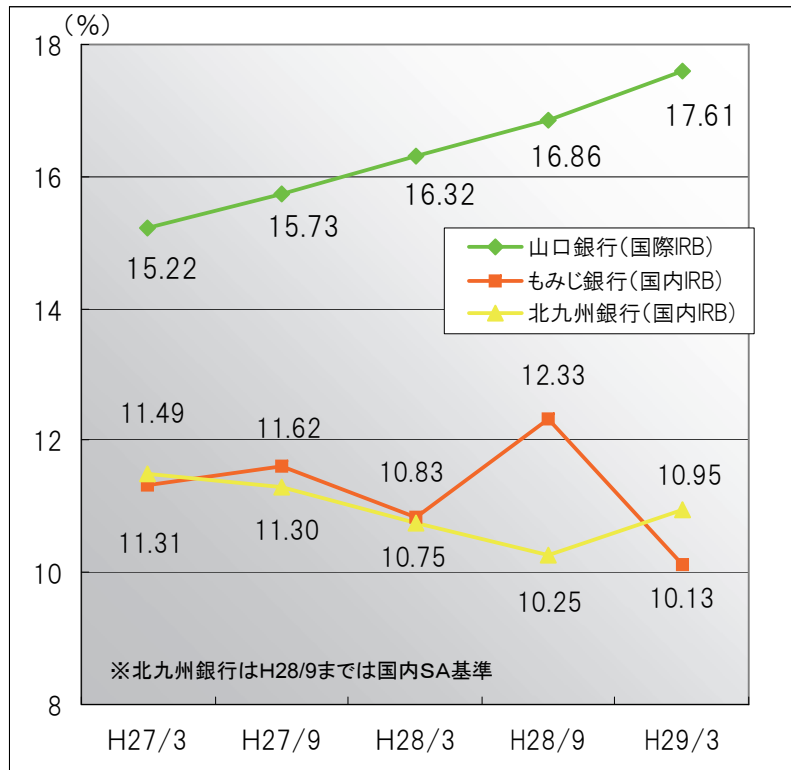
- ▶ 山口FGの連結総自己資本比率、平成29年3月末 13.91% (前年同期比+0.54%)。
- ▶ 山口銀行(単) 17.61% (前年同期比+1.29%)、もみじ銀行(単) 10.13% (前年同期比▲0.70%)、北九州銀行(単) 10.95% (前年同期比+0.20%)。

自己資本規制強化の流れもあり、引き続き十分な資本水準の確保を行う。

山口フィナンシャルグループ連結



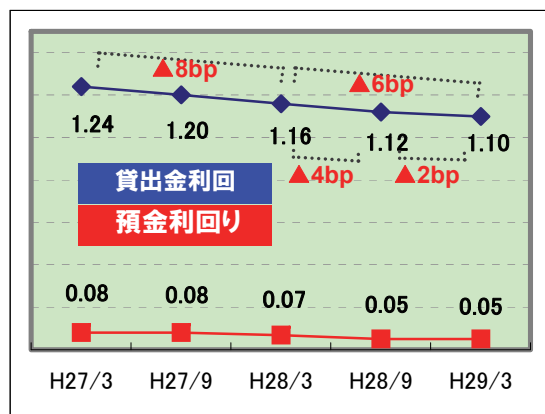
グループ3行の自己資本比率



預貸金利回りの状況

▶ 貸出金利回りはグループ3行にて前年同期比▲0.06～0.09%。足元では下げ幅鈍化傾向あり。

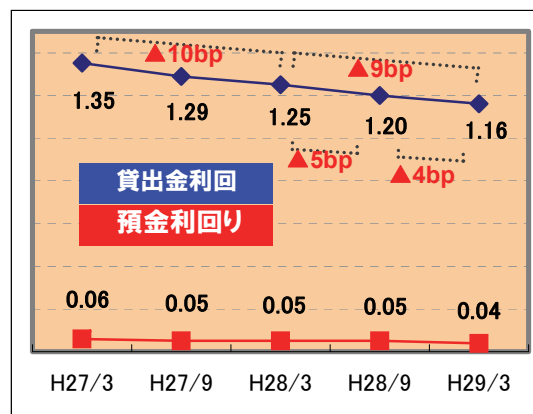
山口銀行



(%)

	H27下期	H28下期	前年比
貸出金利回	1.16	1.10	▲ 0.06
預金等利回	0.07	0.05	▲ 0.02

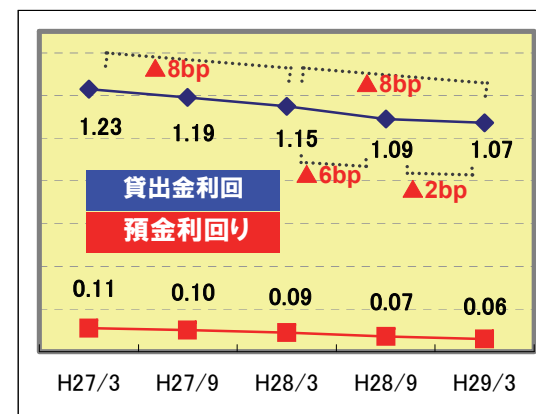
もみじ銀行



(%)

	H27下期	H28下期	前年比
貸出金利回	1.25	1.16	▲ 0.09
預金等利回	0.05	0.04	▲ 0.00

北九州銀行



(%)

	H27下期	H28下期	前年比
貸出金利回	1.15	1.07	▲ 0.08
預金等利回	0.09	0.06	▲ 0.03

(ご参考:貸出金利息額)北九州銀行は前年比プラスで利回り低下をボリュームでカバー。

単位:億円

	H27年度	H28年度	前年比
貸出金利息	406	389	▲ 16

単位:億円

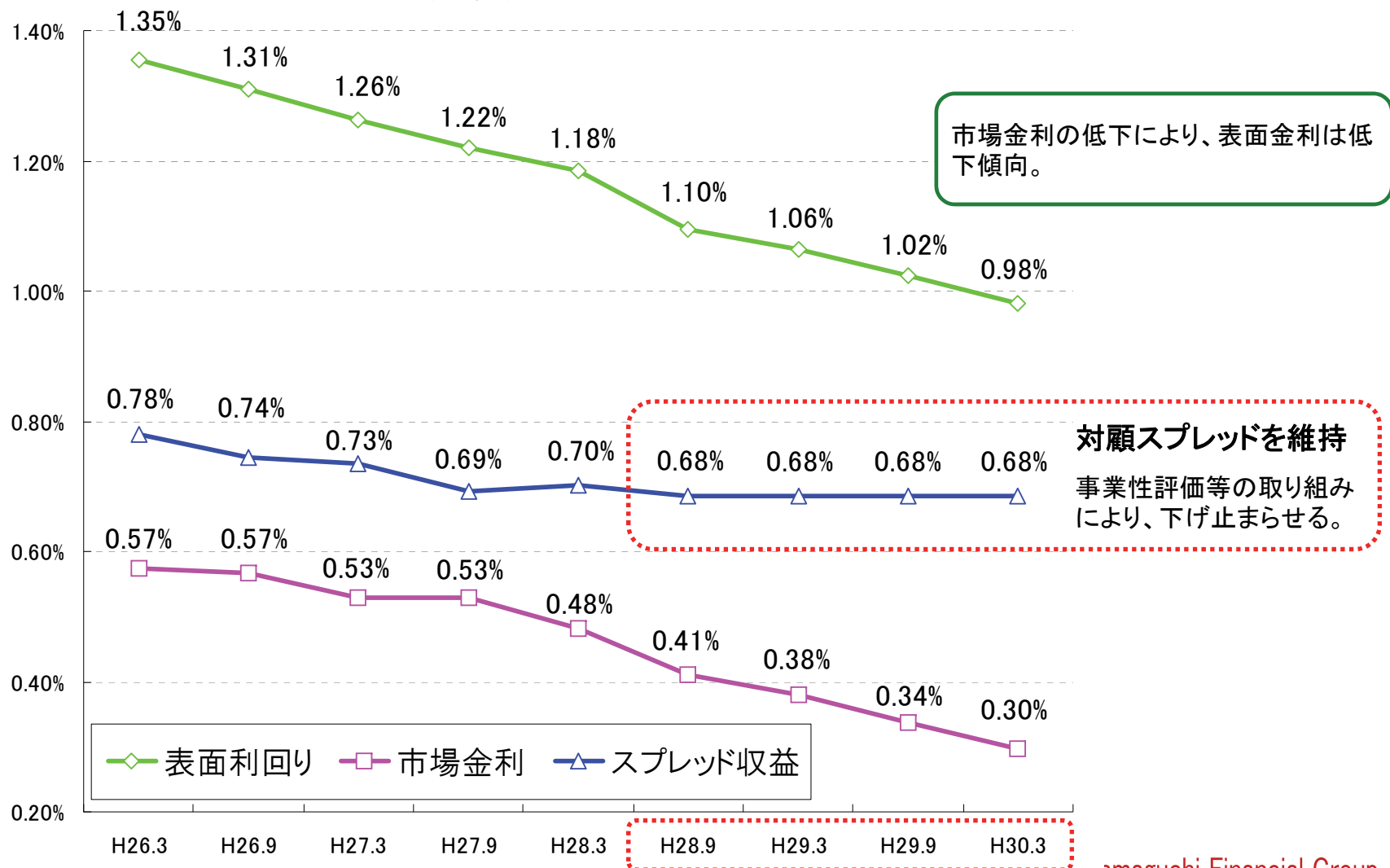
	H27年度	H28年度	前年比
貸出金利息	258	244	▲ 13

単位:億円

	H27年度	H28年度	前年比
貸出金利息	106	107	▲ 1

(ご参考) 邦貨貸出金利回りの推移

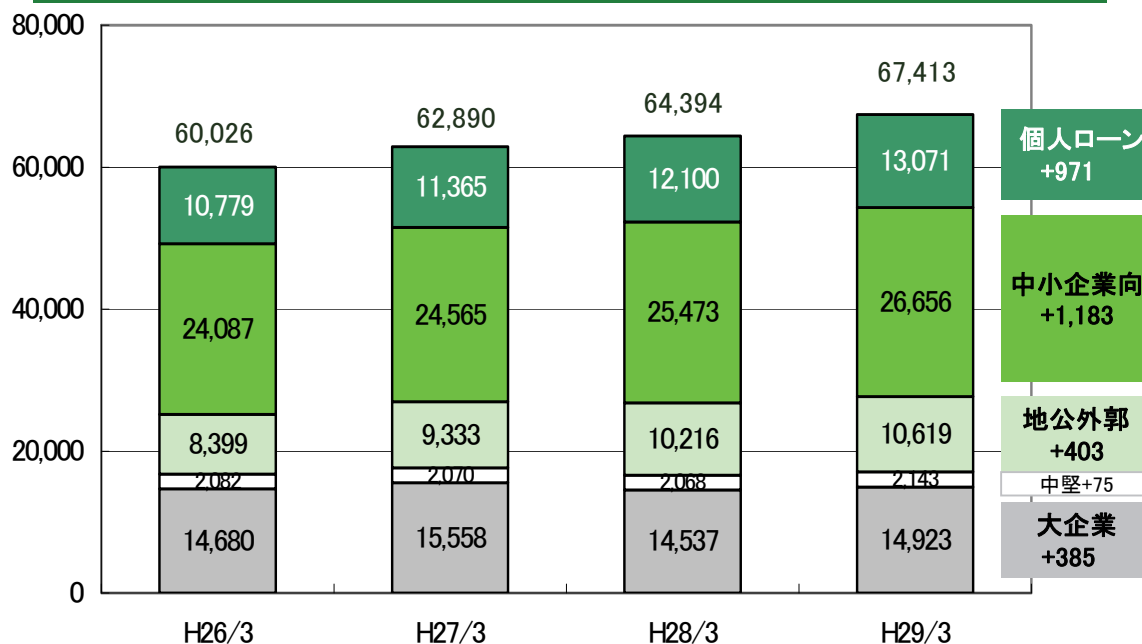
【邦貨貸出金利回り】



貸出金の内訳(3行合算)

- ▶ 貸出金(3行合算)については、中小企業等向け・個人ローンが成長のエンジン。
- ▶ 引き続き、事業性評価やライフプランニングを実践するなかで増強していく。

貸出金末残内訳別推移(単位:億円)



H29/3実績および今後の計画

【個人ローン】

- ・住宅の新築ニーズ取り込み、借り換え見直し等を中心にH28/3比+971億円。
- ・H30/3期は平残ベースで+4.5%増を計画。

【中小企業等向け】

- ・事業性評価の着実な実践により、H28/3比+1,183億円。
- ・H30/3期は平残ベースで+6.8%増を計画。

中小企業向けと個人ローンが貸出金増強の成長エンジン

【参考】各主要地域の貸出金年率(3行合算)

主要エリア	対前年伸び率※
山口県	3.0%
広島県	3.2%
北九州市	5.1%

※H29/3期とH28/3期の比較

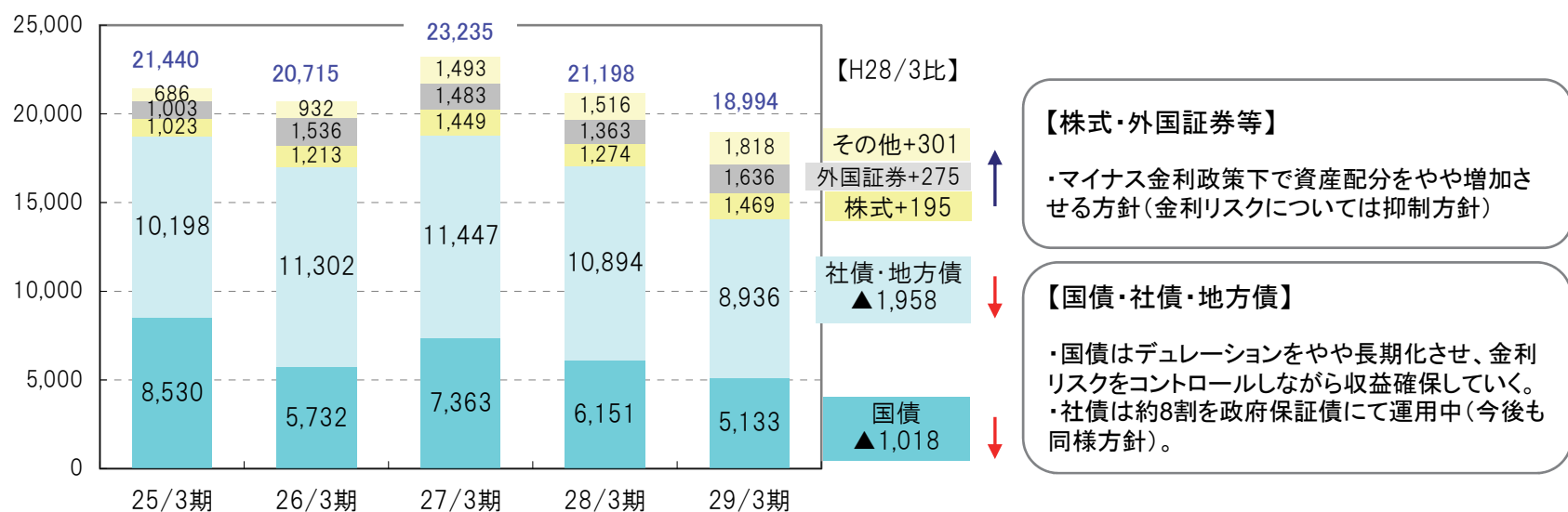
主要エリア別でみると山口県・広島県で約3%程度、北九州エリアは約5%の伸び率となっている。

事業性評価については後述ページにてご説明します。

有価証券ポートフォリオ

▶ 有価証券運用については、相場動向に応じ、機動的な売買により売却益を確保していく。

有価証券残高推移(億円)



保有債券デュレーション(年)

	H27/3	H27/9	H28/3	H28/9	H29/3	H28/9比
	山口銀行					
国内債	4.31	4.49	4.72	4.72	5.35	0.63
外国債	5.36	4.67	4.45	4.58	5.05	0.47
もみじ銀行						
国内債	3.63	3.81	4.15	5.00	5.75	0.75
外国債	2.67	2.22	2.94	3.77	4.05	0.28
北九州銀行						
国内債	9.61	9.46	8.19	7.81	7.30	▲0.51
外国債	-	-	-	-	-	-

有価証券評価損益(平成29年3月期:億円)

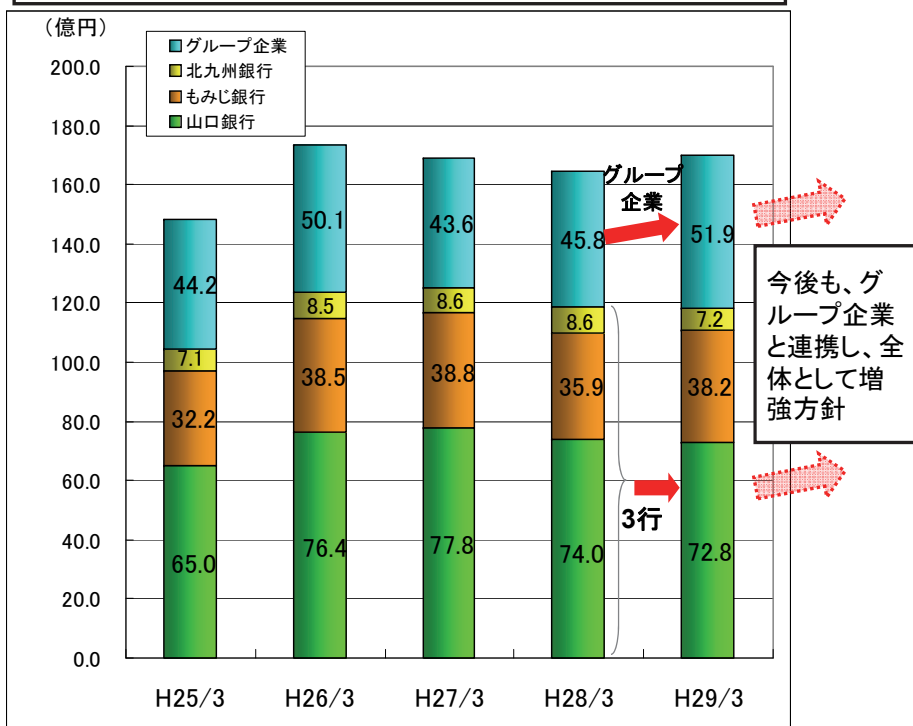
	山口	もみじ	北九州	FG連結	H28/3比
	株式	622	38	153	
債券	76	18	5	100	▲219
その他	▲62	▲54	-	▲117	15
合計	636	3	159	794	22

役務収益の状況

- ▶ グループ全体の役務取引等利益は170億円と前年同期比+5億円(保険ひろば子会社化が主因)。
- ▶ 3行については投信手数料増も、保険・証券仲介手数料減により、微増に留まる。

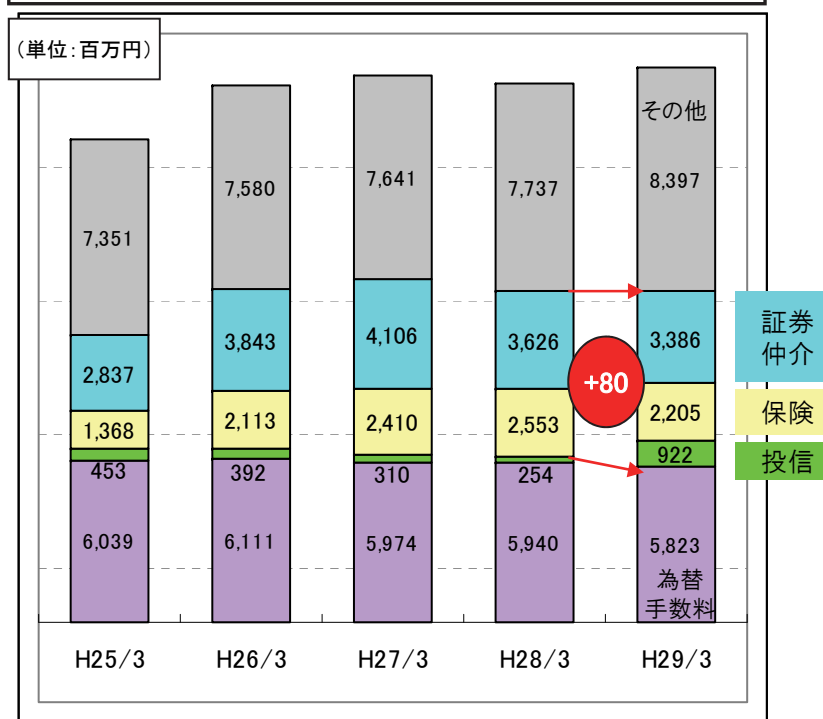
●グループ連結の役務取引等利益

- ・保険ひろば子会社により、グループ企業(3行除く)の役務収益は前年比+6億円。
- ・3行の役務取引等利益はほぼ前年並み。



●3行の役務収益(預り資産)の状況

- ・投信の窓口販売再開し、+6億円強の手数料増となるも、証券仲介(▲2億円)・保険(▲3億円)の減少により、前年比+0.8億円となった。



平成29年度業績予想について

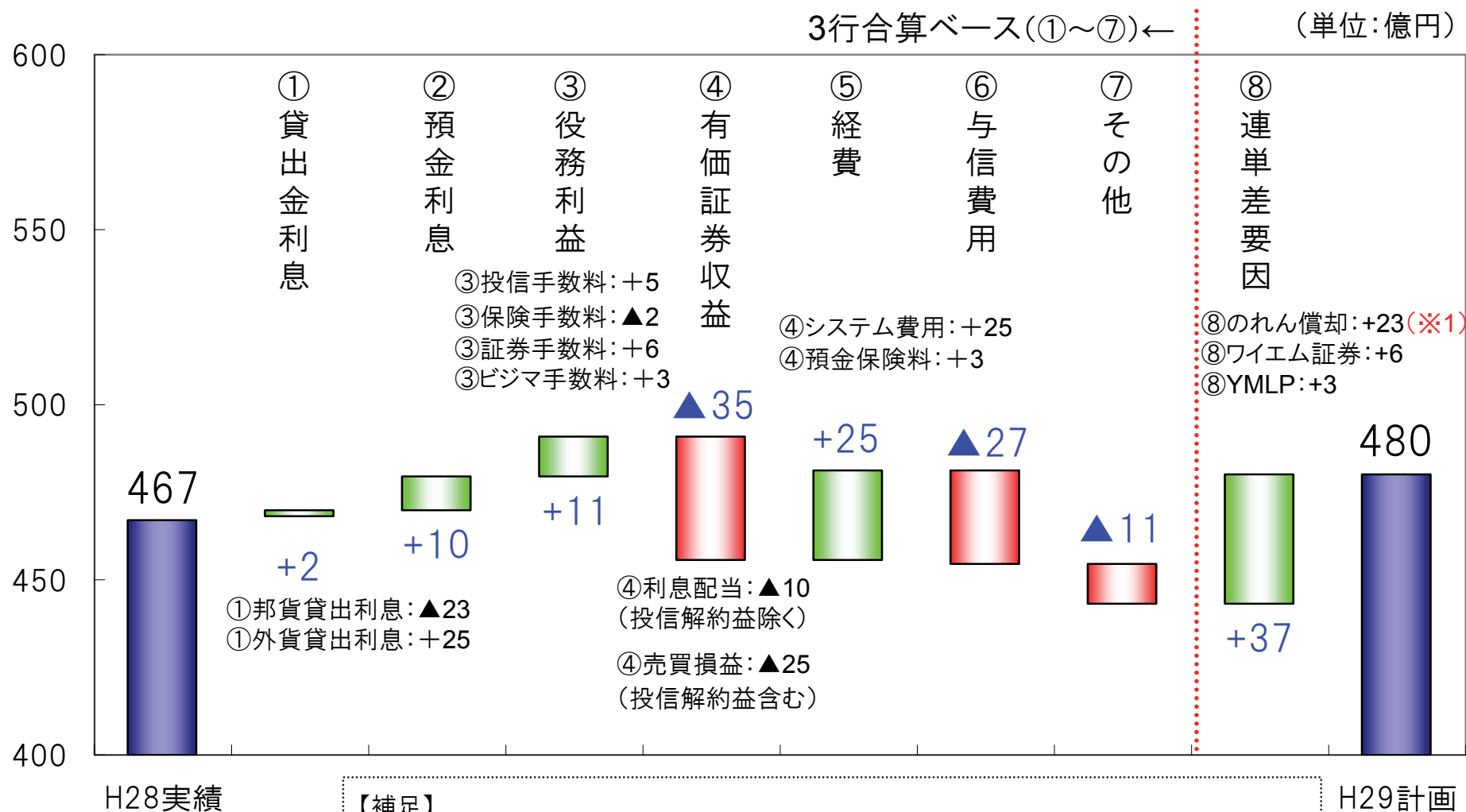
平成29年度決算見込み(グループ連結)

経常利益ベースで480億円(前年度比+13億円)を見込む。

	平成28年度 (実績)	平成29年度 (計画)	前年同期比
コア業務粗利益	1,040億円	1,042億円	+2億円
うち預貸金収支	688億円	700億円	+12億円
うち役務取引等利益	170億円	195億円	+25億円
経常利益	467億円	480億円	+13億円
親会社に帰属する 当期純利益	315億円	325億円	+10億円
1株当たり配当	18円	20円	+2円
貸出金平残(3行合算)	65,599億円	68,680億円	+3,081億円
貸出金利回り	1.13%	1.08%	▲0.05%
(ご参考)			
3M Tibor(平均)	0.06%	0.06%	±0.00%
10年国債(平均)	▲0.05%	0.10%	+0.15%
日経平均株価(平均)	17,500円	20,000円	+2,500円

詳細は
次ページ

連結経常利益 増減要因(平成28年度⇒平成29年度)



【補足】
※1 ⑧もみじHDとの統合にかかるのれん償却(年間▲49億円)が平成28年度上期で終了

平成29年度決算見込み(3銀行)

- 山口銀行では増益、もみじ銀行、北九州銀行では減益決算見込み。
- 3行単純合算で、経常利益435億円、当期利益300億円を見込む。

	山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	平成28年度 (実績)	平成29年度 (計画)	前年比	平成28年度 (実績)	平成29年度 (計画)	前年比	平成28年度 (実績)	平成29年度 (計画)	前年比
コア業務粗利益	500億円	495億円	▲5億円	340億円	316億円	▲24億円	112億円	117億円	+5億円
コア業務純益	172億円	167億円	▲5億円	78億円	76億円	▲2億円	21億円	29億円	+8億円
経常利益	269億円	280億円	+11億円	157億円	125億円	▲32億円	32億円	30億円	▲2億円
当期純利益	185億円	195億円	+10億円	109億円	85億円	▲24億円	22億円	20億円	▲2億円
貸出金平残	35,051億円	36,440億円	+1,389億円	20,618億円	21,450億円	+832億円	9,929億円	10,790億円	+861億円
貸出金利回り	1.11%	1.08%	▲0.03%	1.18%	1.11%	▲0.07%	1.08%	1.02%	▲0.06%